

松風会 NEWS

(ゆめクラブ News) 411号 2020年(令和2年)11月号

10月に入り夏日が漸く終わり、秋らしい心地よい季節になってきました。食欲の秋、実りの秋を彷彿とさせる美味しい食材など、とりわけ果物も数多く店頭には並ぶ今日この頃です。コロナ禍の感染予防に加え、この冬に予想されるインフルエンザの予防にも健康な体作りが大切で、日頃から散歩など適度な運動と睡眠、そして栄養ある食事が欠かせないようです。先月の本紙に「GO TOトラベル」ご利用のお知らせをしましたが10月1日からこれに加えて「GO TO イート」などのキャンペーンが始まり、キャンペーン適用(登録)のお店では食事代などに特典が付与される(要予約)ようなので、この機会にご利用され一家団欒の楽しいひと時を持たれるのも一案かと思えます。

国は経済を活性化させるために、飲食業などへの規制を逐次緩和していることもあって、コロナの感染者数は減少の兆しはなく低位水準で横這いの状況が続いています。冬に向かってインフルエンザとの同時流行が予想されますので決して油断はできません。

11月度定例会：11月14日(土) 10:00~11:00 自治会館集会室で行います。

先月の定例会と同様に、出席される方はマスクの着用、平熱の状態を条件といたします。

これまでの長い間の“巣ごもり生活”で会員相互間の連帯感が希薄になっている事もあり、

これまで欠席されていた方はこの機会に是非ご出席下さるようお願い致します。

1. 10月度定例会・誕生会 (10月10日 10:00~11:00 出席者 19名 会員総数 58名)

① 誕生会：10月度誕生の方は 田嶋さか江さん、児島 健さん、岸間 正さん、平原 慧さん

の方々でした。おめでとうございます。全員でハッピーバースデーを歌って、記念品を差し上げました。

出席者の児島さんから「この21日で 歳になり少年時代は大東亜戦争の最中で北海道から東京に引越した。今の新型コロナ禍はあの戦争と同じでひたすら忍耐強く我慢が必要で、ここ5ヶ月ぐらいは茅ヶ崎駅にも行かずの「自粛」生活をやってきた。効能あるワクチンができるまで我慢して、他人に感染させないように注意し、この難局を克服したい。」と返礼の挨拶がありました。(田嶋さん、岸間さん、平原さんは欠席)

② 「巣ごもり」生活も半年以上に及び、会員相互の連帯感が少々疎遠になっている事もあり、折角の機会に出席者全員の方から情報など意見交換を行いました。皆さんからは ・コロナ禍への心構えと実践 ・ご家庭の現状とその対応の難しさ ・高齢者の健康管理の問題 などの有意義なお話が沢山ありました。

③ 「みんなの唄」：最後に全員で「里の秋」「旅愁」「山小屋の灯」をマスク着用で合唱しました。

④ 「つむぐ絆」の立花会長から、「毎月最後の日曜日午前10時から2時間ほど集会室で自由参加型の情報交換会を開催してこと。そこでは、出席全員の方々からご家庭の諸事情や 健康上の問題点など困ったことについてお話ができています。お話をすることでお互いの「絆」を深め合うことにもなりますので、ご高齢の一人住まいの方にはこの機会を利用されるようお勧めしたい。」と発言がありました。今のところ毎月20人前後の方が出席され、会費は無用とのことでした。

2. 茅老連など連絡事項

・新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、茅老連の定例会は資料配布になり、当初計画されていた事業はほとんど中止。

・「老人クラブ大会」は11月20日(金)10:00から、人数を制限して式典のみ老人福祉センター3階大広間で開催。

3. 11月度誕生の方：手嶋敬子さん、石川祐子さん、白井重之さん、亀田重子さんの方々です。
おめでとうございます。

リレー随筆(1)

釘宮男也

人生いろいろ

大分市生まれ、18歳から川崎市、鎌倉市で暮らし、当松風台に来て43年になります。
職業は建築士で、主にビル建設が専門でした。思い出せば、着工前の環境アセスメント問題から、工事完成までの統括管理、中でも検査と安全については、忘れられない悔しい、怖い、嬉しいを幾度も経験しました。

又、私は笑い事では済まない高所恐怖症で、苦い経験は幾つも有りました。大勢の人の力で完成した形が、地図上に残ることは感慨深いものがあります。86歳の今でも多くの恩人と、家族への感謝は絶えません。

終わりに、松風台に住んで良かったです。特に松風会は、身近に支え合える仲間が大切な存在です。支えてくださる皆様方に感謝しています。

(次回は白井さんをお願いします)

つれづれ随想

田中久夫

麻雀好き

私は、盤の上で行うゲームでは、麻雀が一番好きである。囲碁や将棋は、実力一本で勝負するが、麻雀は運半分、実力半分だから面白い。だが強い人もいる。よく見てみると運が向いてきたときは強気で大勝し、手が悪いと絶対振り込まない。だからトータルで勝つことが多い。

運は平等であるので、これが実力といえるかもしれないが、私は違う。運が向くと安上がりして、運が向かないと、つい挽回しようと強気で振り込んでしまう。人間の弱さがそこに出て面白いが、常々反省である。

我が妻は、麻雀を冒瀆の遊びと言っているが、冒瀆仲間の皆さん、あなたの実力はどのくらいでしょうか？



世界遺産—日本シリーズ：広島原爆ドーム



秋の到来を告げる果実「栗」

(真野さん 提供)